

資料 4 - 1

令和 6 年度 医療機関案内サービス「ひまわり」事業実績

1 電話相談等件数

(単位：件)

			R4年度	R5年度	R6年度
内 訳	保健医療福祉相談・情報提供	保健医療福祉相談 (ファクシミリサービスを含む。) ・ 平日午前9時～午後8時 ・ 相談員対応	57,719	53,415	47,181
		夜間・休日医療機関案内 (ファクシミリサービスを含む。) ・ 平日午後8時～午前9時/休日 ・ 相談員対応	53,424	64,307	60,320
		〔再掲〕聴覚障害者向け (ファクシミリサービス)	3	11	9
		計	111,143	117,722	107,501
	事対 業応	医療情報サービス ・ 毎日午前9時～午後8時	11,507	14,405	14,322
取扱件数 (①+②)			122,653	132,127	121,823
音声自動応答サービス			19,297	19,432	16,614

2 普及啓発資料配布数

○希望があった医療機関等へのポスター・リーフレット・クリアファイルの配布

区分	リーフレット (枚)		ポスター (枚)		メモパッド (セット)		クリアファイル	送付箇所 (延べ)
	日本語	外国語	日本語	外国語	日本語	外国語		
R6年度	387	366	449	299	619	393	0	329
R5年度	1,110	788	186	14	326	116	338	60
R4年度	1,322	747	437	334	458	382	663	347

令和6年度医療機能情報定期報告の状況

医療機能情報提供制度の概要

- 住民・患者による医療機関の適切な選択を支援することを目的として、平成18年の第5次医療法改正により、平成19年4月から開始された制度（医療法第6条の2）
- 医療機関等に対し①、②を義務付け
- ①医療を受ける者が医療機関等の選択を適切に行うために必要な情報（医療機能情報）を、年1回以上、都道府県知事に報告すること。
- ②都道府県知事に報告した医療機能情報を記載した書面を院内等において閲覧できるようにすること。
- 都道府県は、医療機関等から報告された医療機能情報を集約し、インターネット等で分かりやすく提供

種 別	病 院				診 療 所				歯 科 診 療 所				助 産 所				合 計				(参考) オンライン 報告率
報告対象機関数	633				14,410				10,472				476				25,991				
報告状況	オンライン	紙	合計	報告率	オンライン	紙	合計	報告率	オンライン	紙	合計	報告率	オンライン	紙	合計	報告率	オンライン	紙	合計	報告率	
令和7年 10月20日 時点	576	2	578	91.3%	10,494	927	11,421	79.3%	6,581	1,165	7,746	74.0%	214	10	224	47.1%	17,865	2,104	19,969	76.8%	89.5%

(参考)

令和6年 10月17日 時点	569	0	569	89.9%	9,740	557	10,297	71.5%	6,560	467	7,027	67.1%	196	27	223	46.8%	17,065	1,051	18,116	69.7%	94.2%
令和5年度医療機能情報定期報告より報告方法が変更(ひまわり→G-MIS(国の医療機関等情報支援システム))																					
令和5年 5月1日 時点	513	9	522	82.2%	11,554	878	12,432	83.5%	7,706	830	8,536	78.5%	327	31	358	65.7%	20,100	1,748	21,848	81.1%	92.0%
令和4年 5月1日 時点	561	13	574	90.5%	11,140	1,107	12,247	84.0%	7,541	979	8,520	78.2%	315	26	341	67.0%	19,557	2,125	21,682	81.4%	90.2%

「オンライン」報告：医療機関等が、自医療機関等の医療機能情報をインターネットを通じて追記・修正等の入力を行い、G-MISで報告する方法（現在、原則としている方法）

「紙」報告：インターネット環境が無い等、オンライン報告により難しい医療機関が、東京都が送付する調査票（都に報告された当該医療機関情報を印刷したもの）に、赤字で追記・修正等を行い、東京都へ報告する方法

報告率 = (報告機関数の合計) / (報告対象機関数) × 100

オンライン報告率 = (オンライン報告した機関数) / (報告機関数の合計) × 100

※定期報告をオンライン報告した医療機関が、変更報告を「医療機能情報変更報告書」（紙帳票）により行った場合等は、「紙」報告に計上

令和6年度 医療情報の理解促進に係る取組実績について

「暮らしの中の医療情報ナビ」等を活用した医療情報の理解促進

1 「暮らしの中の医療情報ナビ」（冊子・Web版）

(1) 医療情報ナビ（冊子）

- 希望のあった施設に配布
(病院、小児科診療所、区市町村等行政機関、地区医師会、地域包括支援センター等)

医療情報ナビ	令和4年度	令和5年度	令和6年度
配布先(延)数	207	196	200
冊子配布数※	8,763	6,954	8,273
ミニ版配布	2,182	1,311	984

※冊子配布数は「大人編」「子供の発熱」「病気やケガは突然に」の配布数合計

(2) 医療情報ナビ（Web版）

2 こども医療ガイド

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
トップページアクセス数	242,114	461,340	425,905

3 相互理解のための対話促進支援事業（東京都医師会に事業委託）

- 事業内容：地区医師会が主催する健康講座等の中で、医療のしくみや医療保険に、都民が興味を持ってもらえるよう医療情報ナビを使用して説明する。
- 実施地域：17地区医師会で実施(共催含む)
- 実施回数：対面形式（※WEB併用含む）
- 受講者数：1,749人（※WEB参加含む）

4 オンライン診療推進セミナー

- 目的：準備や実際の運用方法が分からずオンライン診療導入に不安を抱える医療機関に対し、オンライン診療を実施する医療機関の医師等が実例を交えて情報提供することで、効率的で質の高いオンライン診療の実施につなげる。
- セミナー内容：オンライン診療の概要紹介（事例紹介、対面診療との併用等）、オンライン診療の導入にあたって（導入のきっかけや導入準備、通信やセキュリティ環境の確保、職員への教育等）
- 実施方法：オンデマンド形式による動画配信
- 視聴回数：計514回